

HP-5000(経皮鎮痛消炎剤)の変形性膝関節症に対する  
米国第Ⅲ相比較臨床試験結果のお知らせ

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長:中富一榮)は、経皮鎮痛消炎剤(開発コード:HP-5000、一般名:ジクロフェナクナトリウム、以下「本剤」)の変形性膝関節症に対する米国第Ⅲ相臨床試験(以下「本試験」)の結果を得ましたので、お知らせいたします。

本試験は、変形性膝関節症患者を対象とした、12週間のプラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験であり、本剤またはプラセボを投与した際の有効性及び安全性について検討しました。その結果、主要評価項目である投与12週間後の膝関節痛スコア(WOMAC Pain)のベースラインからの変化量において、本剤投与群はプラセボ投与群に対し、統計学的に有意な改善を示さず、有効性を検証するに至りませんでした。

今後、本試験から得られた成績の詳細な分析を行い、開発の継続可能性を検討します。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

企業戦略室 広報・IR課

TEL:03-5293-1732